

無石綿



JIS A 6916

認証番号

TC 03 07 371

セメント系下地調整厚塗材2種〔CM-2〕

NSダブルワン[®]P-1・P-2

下地調整・タイル張付け兼用プレミックスモルタル
(再乳化形粉末樹脂混入タイプ)・旧都市公団「タイルモルタル」基準適合品

NSダブルワンP-1・P-2は、エチレン酢酸ビニル(EVA)系再乳化形粉末樹脂を混合し、下地調整からタイル張付けまで可能にした高性能ポリマーセメントモルタルです。

特長

- 旧都市公団「タイルモルタル」の物性を有しています。
- タイル張付けと下地調整の用途に使用できます。
- EVA系再乳化形粉末樹脂を適性配合しており、現場調合モルタルと比較して下地の変形に対する追従性があります。
- タイル張付材や下地調整材として、接着耐久性に優れています。
- 工場生産による均一配合のため、水練りだけで使用でき、品質管理が容易です。

標準仕様

■タイル張付材として

製品名	荷姿	適用部位	適用下地	適用タイル	標準調合	塗厚	標準施工面積
NSダブルワン	P-1	25kg/袋	内・外壁、内・外床	コンクリート、PC板、押出成形板、ALCパネル、モルタル	モザイクタイル、小口平タイル、床タイル	清水 約5.5ℓ	4～5mm
	P-2			コンクリート、PC板、押出成形板、モルタル	小口平タイル、二丁掛タイル、床タイル	清水 約5ℓ	5～8mm
							約4m ² (4mm厚)
							約2.5m ² (6mm厚)

■下地調整塗材として

製品名	荷姿	適用部位	適用下地	適用仕上げ	標準調合	塗厚	標準施工面積
NSダブルワン	P-1	25kg/袋	内・外壁、内・外床	コンクリート、PC板、押出成形板、ALCパネル、モルタル	清水 約5.5ℓ	2～5mm	約5m ² (3mm厚)
	P-2			コンクリート、PC板、押出成形板、モルタル	陶磁器質タイル	清水 約5ℓ	3～8mm
							約3m ² (5mm厚)

※炭酸泉等を含む酸性泉を使用している温泉・温水プールなどには、使用しないでください。

上記標準仕様以外での施工による不具合につきましては、弊社では責任を負いかねますのでご注意ください。

※各生産工場により、標準調合(加水量)が若干変わることがありますので、製品の包装袋の記載値で調合してください。

性能

■タイル張付材の性能

試験項目	試験結果		旧都市公団「タイルモルタル」の品質基準
	P-1	P-2	
保水率(%)	89.5	84.1	80以上、95以下
単位容積質量(kg/ℓ)	1.90	1.95	1.80以上
接着強さ(N/mm ²)	標準時	2.0	0.60以上
	温冷繰り返し後	2.7	0.60以上
長さ変化率(%)	0.19	0.19	0.20以下
曲げ強さ(N/mm ²)	8.2	9.4	8.0以上

■下地調整材の性能

日本化成(株)中央研究所

試験項目	試験結果		JIS A 6916 CM-2の品質基準
	P-1	P-2	
軟度変化(%)	3.2	2.1	±20
耐ひび割れ性	ひび割れの発生なし		ひび割れがないこと
耐衝撃性	ひび割れ及びはがれなし		ひび割れ及びはがれがないこと
曲げ強さ(N/mm ²)	7.3	8.6	5.0以上
圧縮強さ(N/mm ²)	42.0	47.0	10.0以上
付着強さ(N/mm ²)	標準養生	2.4	1.0以上
	低温養生	2.1	0.7以上
吸水量(g)	0.8	0.4	2以下
透水量(ml/h)	0.1	0.1	0.5以下
長さ変化(%)	0.15	0.15	0.15以下
仕上材が複層仕上塗材の場合の耐久性	外観	割れ、膨れ及びはがれなし	割れ、膨れ及びはがれがないこと
	付着強さ(N/mm ²)	1.9	1.0以上
仕上材が陶磁器質タイルの場合の耐久性(N/mm ²)		2.1	0.6以上

※P-1・P-2はCM-2の物性を有しています。

日本化成(株)中央研究所

※上記試験結果は、JIS等の規格に定められた条件下で得られた測定値です。

施工法(下地調整)

下地の清掃

下地のぜい弱層・レイタンス・油分・汚れ等をワイヤブラシ・サンダー掛け等で除去し、水洗い清掃または高圧水洗浄をおこなってください。

下地処理 (吸水調整材塗布)

乾燥後、NSハイフレックスHF-1000の5倍希釈液を刷毛等でむらなく塗布してください。

練混ぜ

NSダブルワン25kgに対し、所定量の水を加え、ハンドミキサー等でダマが残らないように十分に練り混ぜてください。
*強度低下の原因となりますので、標準調合を厳守してください。加水後の材料は夏季40分以内、冬季60分以内に使い切り、練足し、水を加えての練戻しは避けてください。

塗付け

こて圧をかけて下地に擦り込むように塗り付け後、所定の厚さになるよう塗り付けてください。

*標準仕様の塗厚をこえる場合は、2回以上に分けて塗り付けてください。その際の工程間隔は、夏季3日以上、冬季7日以上としてください。
ただし、全面塗りをおこなう場合は、NSダブルワンP-1では1回の塗厚を5mm以下、NSダブルワンP-2では1回の塗厚を6mm以下としてください。

養生

通風や直射日光を避け、必要に応じて屋内では開口部の閉鎖、屋外ではシート掛け等の養生をおこなってください。また、施工後、降雨・降雪のおそれがある場合も、シート掛け等の養生をおこなってください。

*初期の雨掛け等は、強度不足・白華の原因となりますので、シート掛け等の養生をおこなってください。白華した場合には水洗い等により除去してから、次工程の作業をおこなってください。

*タイルの浮きやはがれ・はく落の原因となりますので、塗り付け後タイル張りまでの養生は、夏季7日以上、冬季14日以上おこなってください。

施工法(タイル張り)

下地の清掃

下地のぜい弱層・レイタンス・油分・汚れ等をワイヤブラシ・サンダー掛け等で除去し、水洗い清掃または高圧水洗浄をおこなってください。

下地処理 (吸水調整材塗布)

乾燥後、NSハイフレックスHF-1000の5倍希釈液を刷毛等でむらなく塗布してください。

練混ぜ

NSダブルワン25kgに対し、所定量の水を加え、ハンドミキサー等でダマが残らないように十分に練り混ぜてください。
*強度低下の原因となりますので、標準調合を厳守してください。加水後の材料は夏季40分以内、冬季60分以内に使い切り、練足し、水を加えての練戻しは避けてください。

下地への 塗付け

こて圧をかけて下地に擦り込むように塗り付け後、所定の厚さになるよう塗り付けてください。1回の塗り付け面積は2m²程度とし、気象条件等により適宜調整してください。

*安定した接着力を確保するための塗厚の目安は、以下の通りです。モザイクタイル: 4mm 小口平タイル: 6mm 二丁掛タイル: 8mm
*タイル張付け面にくし目を入れるとタイル裏面に空隙ができ、接着不良の原因となりますのでくし目は入れないでください。

タイル張付け

タイルの張付けは、現場の仕様に従って、密着張り工法・改良圧着張り工法・マスク張り工法・モザイクタイル張り工法等によりおこなってください。

養生

降雨・降雪のおそれがある場合は、シート掛け等の養生をおこなってください。また、通風・直射日光を避け、必要に応じて屋内では開口部の閉鎖、屋外ではシート掛け等の養生をおこなってください。

*塗り付け後次工程(目地詰め)までの養生は、夏季7日以上、冬季14日以上おこなってください。

P-1

日本建築仕上材工業会登録	
登録番号	0704016
放散等級	
区分表示	F☆☆☆☆
問合せ先	http://www.nsk-web.org/

P-2

日本建築仕上材工業会登録	
登録番号	0704017
放散等級	
区分表示	F☆☆☆☆
問合せ先	http://www.nsk-web.org/



使用上の注意

- 気温が3℃以下になる場合には、施工を避けてください。
- 本品は既調合品です。指定材料以外の他の材料の混入は避けてください。
- 練混ぜに使用する水は、水道水等の清水を使用してください。
- 使用後の器具は速やかに水で洗浄してください。
- 製品は製造年月日を確認し、3ヶ月以内を目安に使用してください。

本カタログに記載された内容(データ・仕様・施工法等)は、作成時点で入手できた情報・データに基づいており、実際の現場での結果を確実に保証するものではありません。また、本カタログの内容は、断りなく変更することがありますので、ご了承ください。ご使用に際しては、適切な使用方法と安全対策に注意し、お取り扱いください。



製品問合わせダイヤル ☎ 0120-974237

製品の概要・施工に関してはこちらのダイヤルまでお問合せください。

ホームページ <http://www.nihonkasei.co.jp/> 日本化成の最新情報もご覧ください。